



# 新年あけまして おめでとうございます

- み**んな、今年のご目標をたてよう
- ど**んな小さなことでもいいんです
- し**っばいをおそれず、まずやってみよう!

ことしも、ニヨロ(よろ)しくおねがいします!



## じんけんを考える市民の集い

【日時】 **2月8日(土)** 9:30~11:40 【場所】 中央公民館 大ホール

【内容】

**入場無料** **手話通訳あり**

第1部 表彰式 (9:30~10:30)  
差別をなくす人権標語・じんけん4コマまんが入選者表彰

第2部 講演会 (10:30~11:40)

講師 NPO法人自立支援センターおおいた ごとう ひでかず  
理事長 **後藤 秀和** さん

演題 「特別なバリアフリー」から「あたり前のバリアフリー」



後藤秀和さん

■プロフィール■ 別府市在住 48歳 宮崎県出身  
【障がい】 頸椎損傷5-6(17歳、バイク事故にて中途障害者となる)  
17歳の時に交通事故で頸髄を損傷し車椅子の生活となる。平成27年、現センターの理事長就任。これまで、IVLP(国務省人物交流プログラム)に参加しアメリカ障害者施策(ADA法、人権、差別等)について学ぶ。大分県内にて、学校、企業、一般等に向け、人権、バリアフリー、接遇等に関する講義や研修を行っている。

【問合せ先】 人権啓発・部落差別解消推進課(隣保館内) 電話・ファックス: 24-0007



人類の母性は  
人以上の人をうまず  
人以下の人をうまず  
「橋のない川」 著者 住井すゑ

### 求人募集

ハローワークから、毎週求人募集の情報誌が届いています。お気軽にご来館のうえ、ご覧ください。



隣保館活動を  
ご覧いただけます  
←

# 11/27「人権を考える講演会」を開催しました

徳田靖之さん



2024年11月27日(水)、徳田靖之弁護士を講師に招き、人権週間啓発事業として人権講演会を市役所高田庁舎にて開催しました。演題は「ハンセン病問題から何を学ぶか」。ハンセン病に対する国の誤った政策、社会からの排除、裁判に勝ってもなお根強く残る差別の現実などのお話に、参加者約100名が熱心に耳を傾けました。

『差別の根源は国がつくったが、差別の加害者は社会を構成している一人ひとり。相手の立場になってしっかり考える事が大切。』と、お話しされました。

## 参加者の感想(抜粋)

- ハンセン病から何も学べていないため、コロナウイルスの際も同じようなこと(差別)が起ってしまったんだろうな(20代)
- 正しい知識を持っていても、差別される側になりたくないという気持ちが、現に差別されている側を拒絶排除する、という説明がとてもしっくりきました。(40代)
- ハンセン病問題から学ぶ教訓に、あらゆる差別に共通するのではないかと思います。(50代)
- 差別はどうして起こるのか、どうしたらなくなるのか考えさせられました(60代)



ハンセン病資料館写真パネル展  
ご観覧 ありがとうございます!

11/20~12/17、隣保館において開催したパネル展では、全国の療養所生活を知るとともに歴史的な背景も学ぶことができたと思います。多くの方のご観覧、ありがとうございました。

## 「第27回人権・福祉まつり」 3月9日(日)ですよ~

隣保館・高田小学校体育館を会場に、市民の交流と人権意識の向上を目的に開催する人権・福祉まつりを今年度も開催します。

人権等啓発コーナー、食べ物コーナー、ものづくり体験コーナーなど多彩なメニューでみなさんをお待ちします。

詳しくは、隣保館だより3月号・市HPで!

お知らせ!



絵てがみ教室作品

## 《主催教室予定》

### 【1月】

- 8(水) 折り紙細工
- 11(土) 手話
- 18(土) 手話
- 20(月) 絵てがみ
- 22(水) 折り紙細工
- 28(火) 男性料理

### 【2月】

- 12(水) 折り紙細工
- 15(土) 手話
- 17(月) 絵てがみ
- 25(火) 男性料理
- 26(水) 折り紙細工

※ 8(土)手話教室はお休み

## 【開催曜日・時間】

- 手話 第2・3土曜日 10:00~11:30
- 折り紙細工 第2・4水曜日 13:00~16:00
- 絵てがみ 第3月曜日 13:00~14:30
- 男性料理 第4火曜日 10:00~13:00

随時加入できます。  
興味のある方は、見学もオッケー!

隣保館は、地域の身近な相談窓口です。お気軽にご相談ください!

豊後高田市隣保館 ☎・ファックス : 0978 - 24-0007